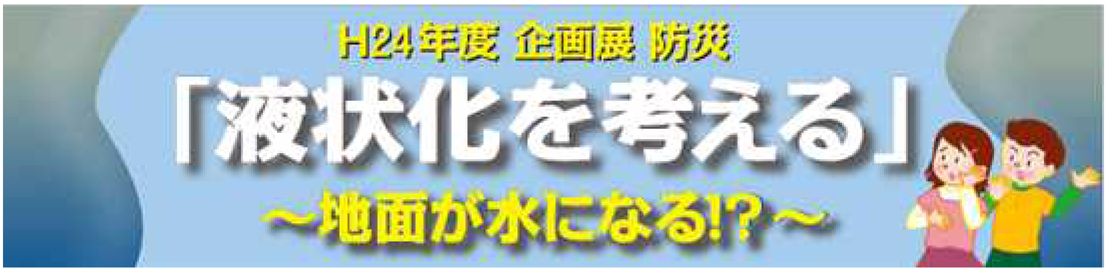


平成２３年の東日本大震災の際、各地で「液状化」による被害に関するニュースも多く報道されました。

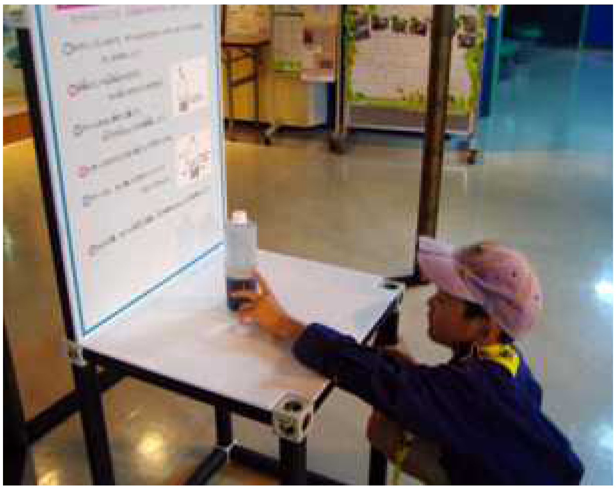
「液状化」とは、地震が起こって固い地面が水のようになってしまう現象です。液状化が起こると地面にいきなり水が噴き出したりマンホールが浮き上がってきたり、家やビルが沈み込んで傾いたりします。

今回の企画展では、どうして液状化が起こるのか、液状化による被害のようすやその原因を、パネルと実験で展示しました。

液状化のしくみを簡単な実験で再現するコーナーでは、大人から子どもまで多くの方が実験用のボトルを手に取っておられました。

液状化を考える今回の企画展は、来館された方々にとって、身近な防災に目を向ける機会となったことと思います。

○企画展「防災」開催期間中の入館者数は、1,569人でした。



市内在住の方のご厚意により
「渡良瀬川の石」の展示コーナーを新設

「小学生の花火ポスターコンクール」応募作品の展示
7/21～8/19まで展示

今回の展示も多くの子供たちの学習に役立ったようです。これからも「せせら」をご利用ください。

国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所
〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3

Copyright (C) 2007 Watarase River Office, All Rights Reserved.